



サークル発表会の内容
 発表会を迎えるまでに、サークルの会員の皆さんは発表の準備に追われます。発表日までは日々練習を重ねるだけでなく、より多くの地区の方に来場してもらえらるよう、サークルの会員が自らポスター掲示するために、地域を回ったり、整理券を様々な団体に配布したりしています。

当日の出演サークルは、民謡、三味線、太鼓、カラオケ、マンドリン、合唱、子どもダンス等で、様々な演目が並びます。和やかな雰囲気の中で、日頃の練習の成果を発揮し、それぞれの楽器を演奏したり、ヒップ・ホップや演歌の曲に合わせた踊りを披露したりしています。

サークル発表会の効果

サークル会員の皆さんにとっては、発表会があることで日頃の活動が充実し、他のサークルの発表を見ることによって理解を深め、つながりを持てる良い機会になっています。また、一つの同じ目標に向かって活動することによって、お互いの団結力も生まれています。

サークル発表会の今後の目標

楽しく精力的に活動しているサークルの会員ですが、各サークルの会員数の増加はまだ見られないままです。また、地域から新たなサークルも結成できていないのが現状です。新旧住民の垣根を越えて、魅力あるサークルを作っていくことが今後の課題となっています。



〈放課後子ども教室〉

放課後子ども教室のねらい

小学1年生から6年生を対象に、友達作りや居場所の確保のため設けられた放課後子ども教室です。条南公民館では、地域の力を借りて子どもたちの居場所づくり、ものづくりを通じて試行錯誤をする創造性、遊び・ニュースポーツを通じて社会性を育む等、様々な取り組みをしています。



放課後子ども教室の内容

条南小学校区の放課後子ども教室は、一年を通して月2回程度実施しています。運営は地域の方が中心となり、食農体験、工作教室、ニュースポーツなど様々な体験活動を行っています。

食農体験としては、公民館横の地域の方の畑をお借りし、じゃがいもの植え付けと収穫をしています。植え付けは、地域の農家さんにご指導を頂いています。子どもたちは収穫した作物を使って、お菓子作りをします。これらを通じて、食と農業についてのつながりを学習します。



工作教室では、津幡町にある石川工業高等専門学校の協力を得て、科学教室を行っています。平成二十九年度は池上先生から空気について学び、空気砲とブーメランを作りました。

エコを学ぶ観点から廃材利用工作教室も行っています。石川県災害ボランティア協会の方々に講師に迎えて、災害時での活用のため身近にある新聞紙で簡易スリッパを製作しました。また、家庭で出る廃油の活用法としてキャンドルを製作しました。

放課後子ども教室の効果

新学期になり、始めは馴染めない子どもたちも次第に仲良くなっていく過程が見えます。地域の農家の方や運営に携わっている地域の方々にも親しみを感じ、子どもたちも楽しく活動しています。

学校や家庭とは違った体験をすることで、自ら考えたり、話しかけたりすることで自発性も芽生えています。

異なった学年の子どもたちが同じ時間帯に工作をすることで、周りの作品を鑑賞してお互いの感性を刺激し合います。見比べることで、自分の作品をもっとよくした



いと思いつく試行錯誤をしながら、思い思いに仕上げられています。

放課後子ども教室の今後の目標

公民館としては、運営に関わって頂いている地域の方の輪を広げていきたいです。また、地域には、様々なスキルをもっている方が住んでおられるので、子どもたちの先生になって頂けるようにご協力をお願いしていきたいです。

子どもたちにとって、色々な体験ができる安心安全な居場所、学習する場所として身近な公民館であればと思います。

まとめと課題

公民館としては、まだ歴史が浅いですが、地域の高齢者から児童までの多世代、また、新旧の住民など様々な方々がいる中で、垣根のない気軽に利用できるコミュニティを作っていきたいです。今後も、「いつでも・だれでも・どこでも」学習でき、成果を生かすことのできる公民館であり続けたいと思っています。